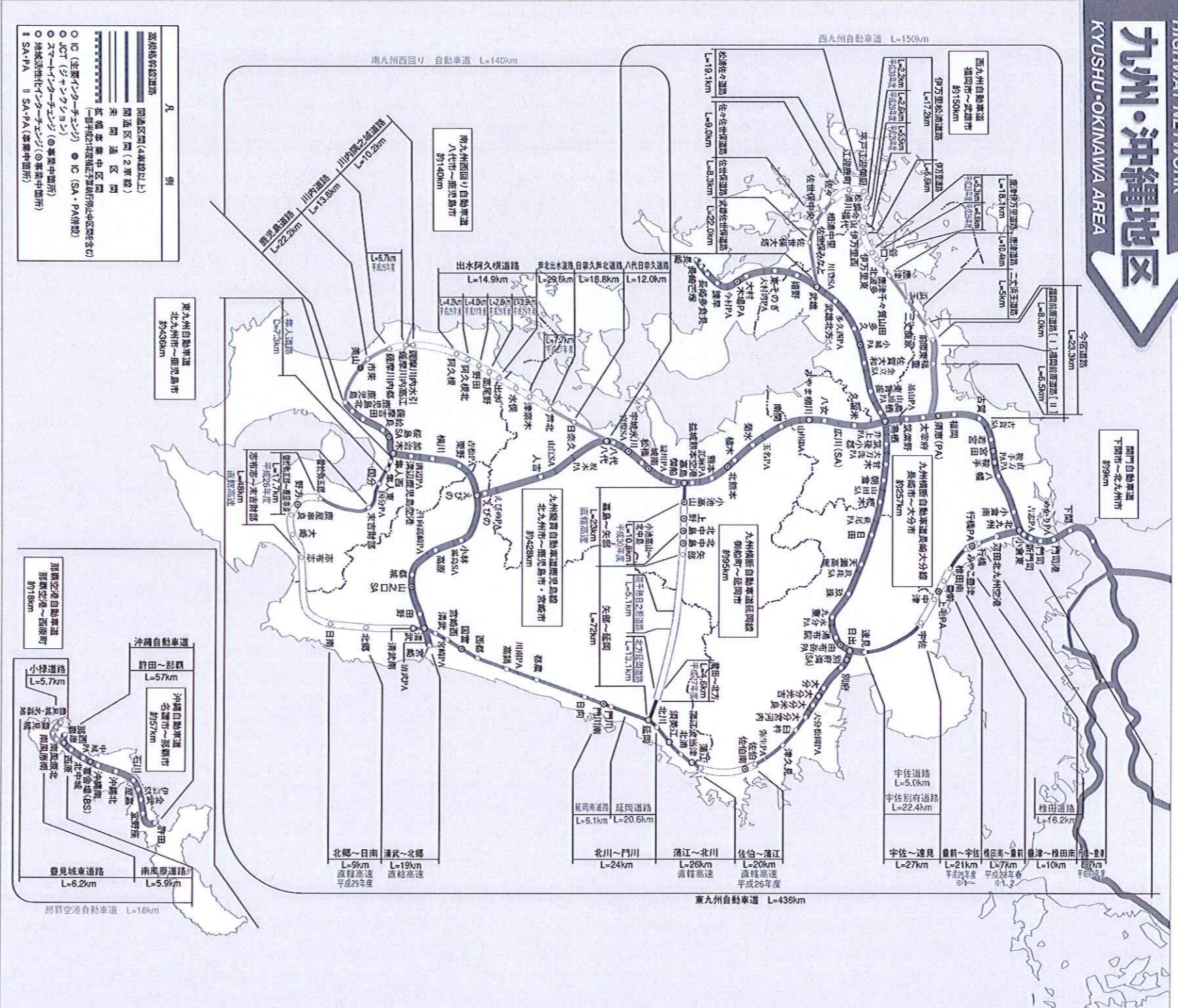


特集

九州の輪をつなぐ

HIGHWAY NETWORK 九州・沖縄地区 KYUSHU-OKINAWA AREA



来年度末新たに25キロのネットワークが誕生

九州横断自動車道延伸路線

鹿児島～矢野 23キロ
 ◎が平成26年3月22日にクを形成し、広域的な連携の発展を支える道路として期待される。

北中島IC(仮称)
 北中島IC(仮称)は、九州横断自動車道を鹿児島本県初となる標に整備を進めている。

九州横断自動車道と東九州道

西九州自動車道

山口IC(仮称)山代IC(仮称)～今津IC(仮称)
 は平成26年度開通を目標に整備を進めている。

26年度事業化し、今宿道
 九州北西部の地域経済の活性化、高速定時性の確保に大きく寄与する重要な役割を担う道路として期待される。

熊本～大分市～鹿耳島IC

140キロ
 の約5割が開通済み。北出水道路、出水阿久根道的に九州西部の地域経済の活性化、高速定時性の確保に大きく寄与する重要な役割を担う道路として期待される。

未事業化区間現況

九州自動車道(百志布志)・九州横断自動車道延伸路線(藤原)・高千穂は平成25年度より計画段階評価手続きに着手。地域の皆様のご意見を伺い、検討を進めています。また九州西回り自動車道(阿久根川内)は現在、環境影響評価及び都市計画決定手続きを進めている。広域ネットワークの形成に向け、ミシシタグループのノウハウと計画段階評価チームが連携して取り組む。



九州横断自動車道延伸路線計画段階評価チームのメンバーが、現場で計画書の確認を行っている。

九州横断自動車道延伸路線計画段階評価チームのメンバーが、現場で計画書の確認を行っている。